

議決された主な議案等

※8月臨時会では、市長提出議案2件の採決を行いました。9月定例会では、市長提出議案28件、議員提出議案3件、請願1件、陳情17件、口頭による動議3件、「総務常任委員会に付託中の議案3件（議案第34号、議案第56号、議会議案第5号）の審査期限を11月30日まで延期することについて」の採決を行いました。※下記以外の議案等への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成 ●：反対
退：退席 欠：欠席

会 派 名					無 自 民 党 会 所 属 の 会					鎌 倉 前 進 の 会				議 鎌 公 倉 員 市 明 議 団 会 党		夢 み ら い 鎌 倉		公 正 と 法		議 鎌 日 倉 本 員 市 共 議 産 団 会 党		議 鎌 立 倉 憲 員 市 民 議 主 団 会 党		無 所 属										
議 員 名					◎ 中 村 聡 一 郎					◎ 大 石 上 野 加 藤 岡 崎 児 玉 水 上 岸 本 小 野 田 日 向 前 川 長 嶋 津 野 中 澤 吉 岡 武 野 岡 田 中 村 藤 本 細 川 重 黒 木 松 中				◎ 日向 慎吾		◎ 長嶋 竜弘		◎ 吉岡 和江		◎ 武野 裕子		◎ 岡田 かずのり		◎ 中村 てつや		◎ 藤本 あさこ		◎ 細川 まなか		◎ 重黒木 優平		◎ 松中 健治		
主 議 案 等					議 決 結 果																													
9月定例会	条 例	第46号	鎌倉市宿泊税条例の制定について		可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	決 算	第38号	令和7年度鎌倉市一般会計歳入歳出決算の認定について		認 定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		第39号	令和7年度鎌倉都市計画事業大船駅東口市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認 定 (議長裁決)		●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	そ の 他	第56号	工事請負契約の締結について（鎌倉文学館本館の改修および増築等）		可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		第57号	工事請負契約解除に係る和解について（鎌倉地域漁業支援施設防波堤工事の解除）		可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議 会 議 案	第 5 号	鎌倉市議会ハラスメント防止条例の一部を改正する条例の制定について		可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第 6 号	介護保険サービス及び障害福祉サービスに係る地域区分の現行維持を求める意見書の提出について		可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	請 願	第 1 号	京急バス鎌倉駅・鎌倉山路線の廃止に伴う地域公共交通の確保についての請願書		採 択		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	陳 情	第68号	学校給食を恒常的に喫食しない児童への食費支援についての陳情		採 択		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第70号	学びの多様な化学校「由比ガ浜中学校」の入学選考における不透明性及び公立中学校としての選抜の是正を求める陳情		採 択		○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※令和8年(2026年)8月20日開催の臨時会において、議長および副議長の選挙が行われ、日向慎吾議員が議長に、森功一議員が副議長に選出されました。
※令和8年(2026年)8月21日付で、重黒木優平議員が「公正と法」から退会し、無所属となりました。
※議案第39号「令和7年度鎌倉都市計画事業大船駅東口市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について」は、可否同数となったため、議長裁決により、認定されました。

8月臨時会

緊急に議会の議決を必要とする案件が生じたため、9人の議員から、地方自治法第101条第3項に基づく開議請求が行われました。その後、8月20日に臨時会が招集され、議長・副議長の辞職に伴う議長・副議長の選挙を行いました。
また、市長から、「鎌倉市監査委員の選任について」ほか1議案が提出されました。

選挙の結果
議長選挙
日向 慎吾議員 23票
中村 聡一郎議員 1票
無効票(白票) 1票

副議長選挙
森 功一議員 20票
長嶋 竜弘 議員 1票
前川 綾子 議員 1票
無効票(白票) 3票

選挙の結果、議長に日向慎吾議員、副議長に森功一議員が選出されました。
また、議会選出の監査委員として、上野学議員が選任されました。
そのほか、市長から提出された議案1件について、審議を行いました。

9月定例会

9月定例会で審査した議案のうち、議案第34号、議案第56号および議会議案第5号については、付託先の総務常任委員会において継続審査となりましたが、9月30日開会の本会議において、「総務常任委員会に付託の議案3件（議案第34号、議案第56号、議会議案第5号）に本年9月30日22時45分までの審査期限を付する動議」が口頭により提出、可決されました。
その後、改めて総務常任委員会が開催され、審査期限を本年11月30日まで延長するように求めることが委員会で確認されたことから、本会議を再開し、「総務常任委員会に付託中の議案3件の審査期限を11月30日まで延期することについて」が議題とされましたが、否決され、当該議案3件については、本会議で採決が行われました。

《議員提出議案》
中澤克之議員に対する問責決議について【議会議案第4号】
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市議会ハラスメント防止条例の一部を改正する条例の制定について【議会議案第5号】
カスタマー・ハラスメントに関する事項を追加するため、規定の整備を行うもので、公布の日から施行するものです。
議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

介護保険サービス及び障害福祉サービスに係る地域区分の現行維持を求める意見書の提出について【議会議案第6号】
(可決した意見書の内容は4面に掲載)
議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

《市長提出議案》
条例関係議案
鎌倉市宿泊税条例の制定について【議案第46号】
宿泊を伴う滞在型観光の促進、観光と市民生活の調和および持続的な観光振興のための施策に要する費用に充てることを目的に、地方税法第5条第7項の規定に基づき、法定外目的税として宿泊税を課するため、必要な事項を定めようとするもので、総務大臣の同意を得た日から起算して2年を超えない範囲内において規則で定める日から施行しようとするものです。
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

契約関係議案
物件供給契約の締結について【議案第34号】
鎌倉芸術館が平成5年に導入したグラランドピアノについて、設置から30年以上が経過し、音質の劣化が著しく、修繕による性能の回復も見込めない状況であることから、現行と同型のグラランドピアノおよび附属品を購入するための契約を随意契約の方法により締結しようとするもので、消費税額および地方消費税額を含む契約金額は4423万1000円です。
なお、納入期限は、令和8年12月28日の予定とのことです。
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

工事請負契約の締結について【議案第56号】
鎌倉文学館本館改修および増築等工事についての請負契約を随意契約の方法により締結しようとするもので、消費税額および地方消費税額を含む契約金額は24億3188万円です。
議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

工事請負契約解除に係る和解について【議案第57号】

令和7年6月定例会における議決に基づき、業者と工事請負契約を締結した鎌倉地域漁業支援施設防波堤工事について、同年11月11日に追加の安全対策に関する設計変更による1063万7000円の増額を行う仮契約を締結したものの、同年12月定例会において契約変更に係る議案が閉会中継続審査となり、契約締結に至らなかったことから、本年1月臨時会において議案が撤回されました。
その後、受注者から4月23日付けで契約を解除する旨の通知があり、市からも受注者に対して5月21日付けで契約解除通知を送付しましたが、市および受注者が相互に原契約の解除の意思表示を撤回し、原契約を合意解除し、清算を行うことで協議が調ったことから、和解を図ろうとするものです。
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

編集後記
議会広報委員会
（左から）武野 裕子 副委員長、岸本 都美代 委員、小野田 康成 委員、津野 てるひさ 委員、加藤 千華 委員、志田 一宏 委員、中村 てつや 委員長
最後までお読みいただき、ありがとうございました。議員一人ひとりが、市民の皆さまから寄せられた声や思いを受け止めながら、質問や議案の審議、採決など、議会活動に取り組んでおります。そうした議会での議論の一端を、本紙を通じて少しでも身近に感じていただけたら幸いです。引き続き、市政や議会にご関心をお寄せいただき、ともに鎌倉の未来を考えていただければ嬉しく思います。
議会広報委員 加藤千華